

話題の"炭酸飲料対応ボトル"に「新カラー3色」と「新サイズ 1L」を追加！ 『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル』を2月21日に新発売 カーキ、パープル、ネイビーをラインアップに追加し、全6色3サイズで展開！

魔法びんのグローバル企業として、人と社会に快適で環境にもやさしいライフスタイルを提案するサーモス株式会社（本社：東京都港区 社長：片岡有二）は、2023年2月21日（火）、『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル（FJK-500/750/1000）』を新発売します。



『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル（FJKシリーズ）』は、2022年3月に発売。こちらのシリーズは当初の販売計画の2倍以上の出荷本数で、7か月で20万本以上（※1）を販売しました。

当社は炭酸飲料対応ボトルを2000年に発売しましたが、販売を伸ばすことができず生産を終了した経緯がありました。炭酸飲料の需要の高まりと“炭酸飲料を冷たいまま持ち運びたい”とお客様からご要望いただいたことから改めて開発に着手、サーモスが培ってきた技術を駆使し、開発期間3年を経て『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル（FJKシリーズ）』は、誕生しました。

このたび『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル（FJKシリーズ）』はカラーラインアップとサイズを拡充いたします。2022年に発売したFJKシリーズは、スポーティなカラーで比較的男性の利用率が高い傾向にありました。今回、より多くのシーンでお使いいただけるよう、オフィスシーンや日常使いにも馴染むカラーを追加いたします。特に、女性のお客様からの要望のあった、アースカラーやくすみカラーなどのカラー展開を拡充いたします。サーモスが展開するカラーで近年人気の高いカーキ、くすんだ色味が好評のパープル、性別年齢問わず人気の高いネイビーの3色を追加、全6色展開とカラーバリエーションが豊富となりました。

サイズは、0.5L、0.75L、1.0Lの3サイズを展開。お客様より要望があった大容量の1.0Lサイズもラインアップとして追加。スポーツ飲料にも対応しており、炭酸飲料だけでなく冷たいドリンクを持ち運ぶ際に便利で、部活動やアウトドアにも大活躍するアイテムとなっております。

（※1）保冷炭酸飲料ボトル（FJK-500/750）2022年3月1日～8月末までの出荷本数の集計

<製品特長>

保冷炭酸飲料ボトル（FJKシリーズ）フタの構造



- フタを少し回すと“シュッ！”と圧力が抜け、フタが開けやすい

吹き出しそうな時は、少し時間を置いてフタをゆっくり開けてください。



- 炭酸ガスの圧力を開放する専用設計

開栓時にせん本体の圧力開放穴から圧力を逃がします。

さらに、圧力開放穴が機能しなくなった場合でも、左右2か所の溝から圧を逃がす2重の安心設計を採用。



- 口当たりの良い金属の飲み口



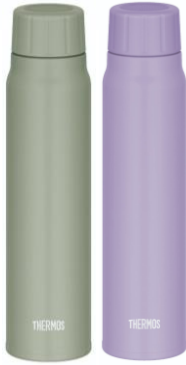
魔法びん
構造

保冷専用

スポーツ飲料
OK

<製品ラインアップ>

0.5L



FJK-500

左から KKI: カーキ、PL: パープル

0.75L



FJK-750

左から KKI: カーキ、NVY: ネイビー

1.0L



FJK-1000

左から SL: シルバー、NVY: ネイビー

『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル (FJK-500/750/1000)』 仕様一覧

品番	FJK-500	FJK-750	FJK-1000
色	KKI: カーキ、PL: パープル	KKI: カーキ、NVY: ネイビー	SL: シルバー、NVY: ネイビー
希望小売価格 (税込)	オープン価格		
容量 (ℓ)	0.53 (※1)	0.77 (※2)	1.04 (※3)
保冷効力 (6時間)	10℃以下	10℃以下	9℃以下
口径 (約 cm)	3.6		
本体寸法/幅×奥行×高さ (約 cm)	6.5×6.5×24.0	7.5×7.5×28.0	8.5×8.5×30.0
本体重量 (約 kg)	0.2	0.3	0.4

(※1) 炭酸飲料を入れる場合は、0.5ℓを目安に入れてください。

(※2) 炭酸飲料を入れる場合は、0.75ℓを目安に入れてください。

(※3) 炭酸飲料を入れる場合は、1.0ℓを目安に入れてください。

『サーモス 保冷炭酸飲料ボトル (現行品カラー)』

発売から7か月で20万本の出荷本数を記録した人気モデル

0.5L



FJK-500

左から SL: シルバー、R: レッド、LB: ライトブルー

0.75L



FJK-750

左から SL: シルバー、R: レッド

製品に関するお問い合わせ先

サーモスお客様相談室

TEL (ナビダイヤル): 0570-066966 <https://www.thermos.jp/>